

地域活性化伝道師プロフィール		分野		農・林・水産業	
		地域産業・イノベーション・農商工連携		観光・交流	
		地域医療、福祉・介護、教育	○	環境	○
		地域コミュニティ・集落再生	◎	まちづくり	◎
		地域交通・情報通信			
ふりがな		おかだ あきと			
氏名		岡田 昭人			
所属	名称	早稲田大学都市・地域研究所／一般社団法人コミュニティネットワーク協会			
	役職	招聘研究員／常務理事			
連絡	住所	(公開)	〒162-0801		(職場)
		(公開)	東京都新宿区山吹町361 誠志堂ビル3階		
	連絡先	(公開)	E-Mail okada[アットマーク]smdw.jp		
		(公開)	TEL 03-6265-0432	FAX -	
連絡方法	E-Mailでお願いします				
略歴		<p>東京藝術大学大学院後期博士課程環境設計研究室を経て、現在は早稲田大学都市・地域研究所で、住民・自治体と共にまちづくり市民事業の立ち上げと事業化の支援を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国土交通省地域に根ざしたまちづくり主体のあり方に関する研究会 委員(平成17年) ・鳥取市中心市街地活性化基本計画策定委員会及び協議会 アドバイザー(平成17年～) ・日本建築学会 まちづくり支援建築会議 会員(平成19年～) ・調布市オンブズマン ・東京都住宅改修アドバイザー ・新宿区まちづくり相談員 <p><資格></p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術士(建設部門:都市及び地方計画)、防災士 ・福祉用具専門相談員、福祉住環境コーディネーター 等 			
著作・論文等		<p>平成7.11 「住み続けるための新まちづくり手法」(共著 鹿島出版会)</p> <p>平成8.12 「埼玉県上尾市仲町愛宕地区のまちづくりー共同建替え事業の合意形成過程」(再開発研究 第12号)社)再開発コーディネータ協会優秀論文賞受賞</p> <p>平成15.10 環境問題資料集成 第10巻「まちづくり・市街地再開発」(共著 旬報社)</p> <p>平成18.7 「東京の住宅政策 地域居住政策の提言2006」(共著 東京自治問題研究所)</p> <p>平成23.3 「まちづくり市民事業ー新しい公共による市民再生」(共著 学芸出版社)</p>			
取組概要		<p>埼玉県上尾市の密集住宅地再生事業においては連鎖型の共同建替えの4プロジェクトに関わり、その後墨田区向島地区の密集住宅市街地でのまちづくり活動や鳥取市中心市街地での老朽化した防火建築帯のコンバージョン・リノベーションに向けた修復改善型の整備計画策定に携わっている。</p> <p>近年は福祉、医療関係者と連携しながら、高齢者の住居・生活改善支援及びLLPやLLCを立ち上げ、住まいづくりの主体づくりの支援をしている。また社団法人コミュニティネットワーク協会が運営するコミュニティファンド研究会で、新しい市民ファンドの仕組みに向けて調査・研究、提案を行っている。</p> <p>花巻市東和町では、商店主や高齢居住者が地域で支え合いながら暮らすための共同店舗や住まいづくりを様々な制度を活用した共同建替え事業支援やエリアマネジメントを志向するまちづく会社を支援しながら、空き地空き家を活用した美術展や自律的財源を確保するためのまちづくりファンドの組成など地域再生に向けての実践活動を行っている。</p>			
メッセージ		<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民・市民が自律的なまちづくりを展開していくのに重要なのは、事業主体者を形成することだと考えている。地域内外の企業や行政と連携しながら、市民まちづくり事業によってまちなか居住を支えるという新しい取り組みに挑戦すべき時期にきている。 ・まちづくり事業を、資金・人材育成・事業評価・運営支援・地域連携支援などの機能を持つ中間支援組織の組成が必要である。特に資金面では補助金だけに頼ることのない市民まちづくりファンドを構想することを考えたい。 ・また、自治体全体のマスタープランやモデル事業も重要であるが、まちなかで起きている様々な活動を育て、相互調整して地域全体として多様な取り組みによって成り立っていくという多様性を認める動きをつくっていききたいと思っている。 			
関連ホームページ		-	活動エリア	全国	

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メール送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。